

第 1 5 次水道事業経営審議会の審議状況等一覧

開催	出席委員	主な議題	概要・意見
第4回 令和7年7月1日 (2025年)	12名	(1) すいすいビジョン2035（素案）について	(概要) ・ すいすいビジョン2035素案について説明 (意見) ・ 管路の更新率について、根拠をきちんと示した上で管理指標を設けていくべきだと思う。素案には根拠の記載がないので、記載してはどうか。 ・ 人口減少に伴い水需要・料金収入も減少するので、「水づくり」に係る費用もおそらく減少すると思うが、「維持管理」に係る費用に関しては、その減少状況に関係なく、今後も一定程度の費用が掛かるものと思う。人口減少に伴い減少する費用がある一方で、変わらない、あるいは増加する費用も出てくることを市民の方に理解していただくためのメッセージを記載した方が良いかと思う。
第5回 令和7年11月21日 (2025年)	14名	(1) すいすいビジョン2035の策定について【報告】 (2) 健全経営の持続に向けた考え方と料金水準について【諮問】	(概要) ・ すいすいビジョン2035策定の報告 ・ 健全経営の持続に向けた考え方と料金水準についての諮問と趣旨の説明 (意見) ・ 料金水準においては、料金改定を実施する事業体が全国的に増えてきているものの、通増度の緩和に踏み切れていない事業体もある中で、吹田市は通増度の緩和や世代間の公平な負担に向け、進んだ取組をされていると感じている。料金水準を見直す際の一定の基準をお示しいただいている中で、現世代と将来世代の負担の公平性にどれだけ踏み込んで議論ができるかが今後のポイントになるかと思う。 ・ 他市との比較は大事な視点の一つで、健全性の観点から必要な取組を実施するのなら、他市の先頭に立つような取組をしなければならないと思うが、そのためには、市民の方の理解を十分に得る必要がある。連合自治会や若年層に対する説明の仕方を含め、通知の方法を工夫しながら、あらゆる手段を使って進めていくことが大事かと思う。
第6回 令和8年3月23日 (2026年)	12名	(1) すいすいビジョン2035 投資財政計画について (2) 近年の全国・大阪府における料金改定の実施状況について	(概要) ・ 投資財政計画のシミュレーション条件や、経営努力について説明 ・ 近年の全国・大阪府における料金改定の実施状況について説明 (意見) ・ これまでの経営努力を含めた様々な取組等も示しながら、どのような水準で料金を設定すべきかをきちんと説明いただきたいと思う。 ・ 今後の水需要を想定することは厳しいと思うので、健全な経営という観点から考えると、基本料金である程度の固定費をいただく必要があると思う。料金設定の組合せをたくさん提示いただいても良いが、健全な経営を持続することを念頭に置いて資料を作成いただきたい。 ・ 市民の方からすると、自分が支払っている水道料金が水道水を作る金額よりも安いとは思っていないと思うので、その部分についても広報・啓発していくことが必要だと思う。